

Kovacs 試薬 (KOVACS)

インドール産生の検出

原理

Kovacs 試薬は、細菌によってペプトンからインドールが産生され、それを検出するために使用されます（トリプトファンゼ）。被験菌をトリプトファン含有培地で培養します。トリプトファンの分解は、本試薬を数的加えた後、培地表面にリング状の赤色の観察により確認できます。

構成

55631	調整済み試薬	1x25mL
-------	--------	--------

組成

理論値

本培地は、要求される性能基準に従い、調整/補足することが可能です。

ジメチルアミノ-4 ペンツアルデヒド 50 g
塩酸 250mL
アミルアルコール 750mL

pH 6.9

必要な試薬及び器具

- ペプトン水（Ref 42085）
- インキュベーター
- 尿素インドール培地（Ref 55752）
- 白金耳又はディスポーザブルエーゼ（Ref 55752）

使用上の注意

- in vitro 試験のみに**において使用してください。
- 熟練者が**使用してください。
- 全ての検体、微生物培地、そして検体を接種した伝染性であるものとして適切にお取り扱いください。試験に用いる細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱いください。**安全ガイドライン**： "CLSI/NCCLS—M29-A, Protection of Laboratory Workers From Occupationally Acquired Infections; Approved Guideline—Current Revision". **操作留意事項**： Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories—CDC/NIH—Latest edition、または各国の規制ガイドラインに従ってください。
- 有効期限切れの試薬は使用しないでください。
- 使用前に、試験管のキャップが適正な場所にあるかを確認してください。
- 本添付文書で提示した性能データは、同書に記載された方法を用いて得られたものです。検査方法の変更または一部改変により、結果に影響を及ぼす可能性があります。
- 検査結果は、患者の病歴、検体、コロニーおよび顕微鏡形態、および、必要であれば、他の検査結果を考慮に入れて判定してください。

貯蔵条件

2°C～8°Cで保存

開封後、2°C～8°Cで3ヵ月保存可能。

検体

本検体は、インドール産生を検出するための微生物株を有します。

使用法

- 被験菌をペプトン水（Ref 42085）に接種します。
- 37°C、24 時間で培養します（各施設の標準法に従って培養を行ってください）。
- 菌が十分生育（十分な濁度）されたことを確認し、4～5 滴の Kovacs 試薬を加えてください。

判定

- ゆっくり混和した後、培地表面のリング状赤色を確認します。
 - ーインドール陽性：リング状赤色
 - ーインドール陰性：リング状黄色
- さらに他の方法を用いて同定することをおすすめします。

品質管理

プロトコール：

培地の栄養能力は、次の菌株を用いて試験します：

- Escherichia coli* ATCC® 25922
- Proteus mirabilis* ATCC® 12453

33～37°Cで培養

菌株	インドール
<i>Escherichia coli</i> ATCC® 25922	+
<i>Proteus mirabilis</i> ATCC® 12453	-

性能

ペプトン水培養

17 菌種のグラム陰性菌（腸内細菌及び非発酵性桿菌）を試験したところ、9 菌種の腸内細菌でリング状赤色が観察されました。残りの 8 菌種については、陰性又は判定保留として観察されました。

尿素インドール培養

20 菌種のエンテロバクターを試験したところ、9 菌種の腸内細菌でリング状赤色が観察されました。残りの 10 菌種については、陰性として観察されました。

注意：

品質管理は、培地の用途を考慮し、適切な規制（頻度、菌株数、培養温度等）に従って実施されることをお勧めします。

検査の限界

- 発育性は、各微生物の栄養要求性によって異なります。ある種の菌株は特殊な栄養要求性を必要とするため、発育しない可能性もあります。

廃棄処理

未使用の試薬は、有害化学物質廃棄物の処理手順に従って処分してください。

使用済み試薬および他の汚染廃棄物は全て、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って行ってください。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄してください。

参考文献

1. ROLAND F.,BOURBON D.,SZTRUM S.,
Différenciation rapide des enterobactériacées sans action
sur le lactose, *Ann. inst. Pasteur*, 1947, vol. 73, p.914-916.
2. VRACKO R.,SHERRIS J.C. - Indole-spot test in
bacteriology - *Am. J. Clin. Pathol.*, Apr.1963, vol. 39, n°
4, p.429-432.

記号の一覧表

記号	意味
	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
	ロット番号
	添付文書を参照

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・バイオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2666(代表)



シスメックス・バイオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目2番2号
大崎セントラルタワー8階



bioMérieux sa

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax133(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>